平成22年10月10日発行(毎月10日発行)

中央会月刊誌

中小企業かごしま

2010
第664号
10

特集テーマ

●平成22年度中小企業労働事情実態調査速報

鹿児島県中小企業団体中央会

うまさの証

SATSUMA SHOCHU

さつま白波は様々な厳しい品質基準に合格しています。
地理的表示「薩摩」及び品質を保証するマークについてはホームページでも、ご紹介しています。
詳しくは、www.satsuma.co.jp

薩摩酒造株式会社

飲酒は20歳を過ぎてから。 飲酒運転は法律で禁止されています。 お酒は適量を。
妊娠中や授乳期の飲酒は、胎児・乳児の発育に悪影響を与えるおそれがあります。

目　次

特　　集　平成22年度中小企業労働事情実態調査速報 …… 2

中央会の動き …… 8
- 経済講演会
- 創業・連携・経営革新セミナー

インフォメーション …… 9
- 中央会55周年記念式典
- 公正取引委員会講演会のご案内
- 11月は「労働保険適用促進強化期間」です

企業トップインタビュー …… 14
- （株）スタイル　代表取締役会長　濱薗義弘氏

業界情報 …… 16
- 平成22年8月　情報連絡員報告

倒産概況 …… 18
- 平成22年9月　鹿児島県内企業倒産概況

中央会関連主要行事予定 …… 20

景観一望、桜島。

鹿児島城山温泉
天然温泉露天風呂「さつま乃湯」で心の癒し――。

365ROOMS
365室11タイプのお部屋でおくつろぎください。

これまでも、これからも輝きつづけます。

Castle Park Hotel
城山観光ホテル

鹿児島市新照院町41番1号 TEL099-224-2211(代)
ホームページアドレス　www.shiroyama-g.co.jp

平成 22 年度中小企業労働事情実態調査速報

本会では、平成 22 年 7 月 1 日現在における「中小企業労働事情実態調査（対象：県内 1,000 事業所　回答率：43.2%）」を実施し、その概要の一部をまとめましたので報告します。

1　経営の状況

⑴　現在の経営状況

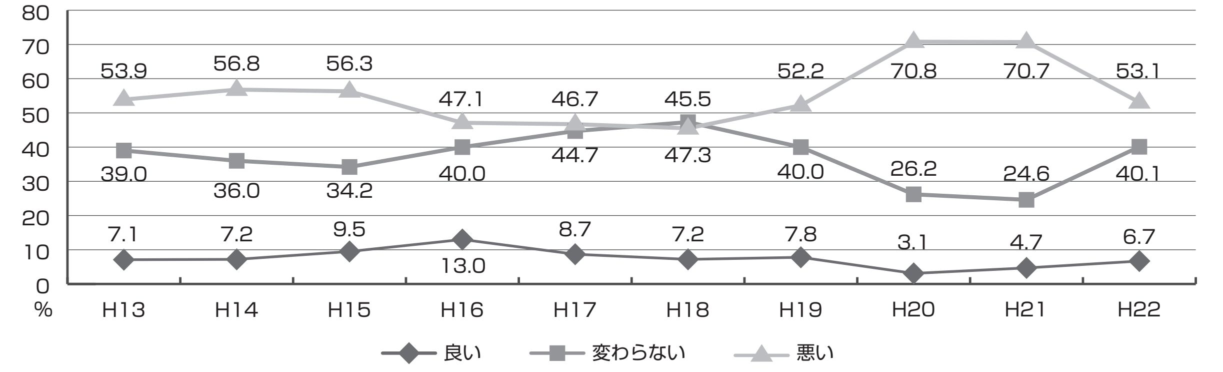
経営状況は「悪い」が減少。「変わらない」が増加

経営状況は、53.1％の事業所が昨年に比べ「悪い」と回答。しかし、割合は、昨年より17.6ポイント減少（改善）した。「変わらない」（40.1％）は昨年より15.5ポイント増加した。

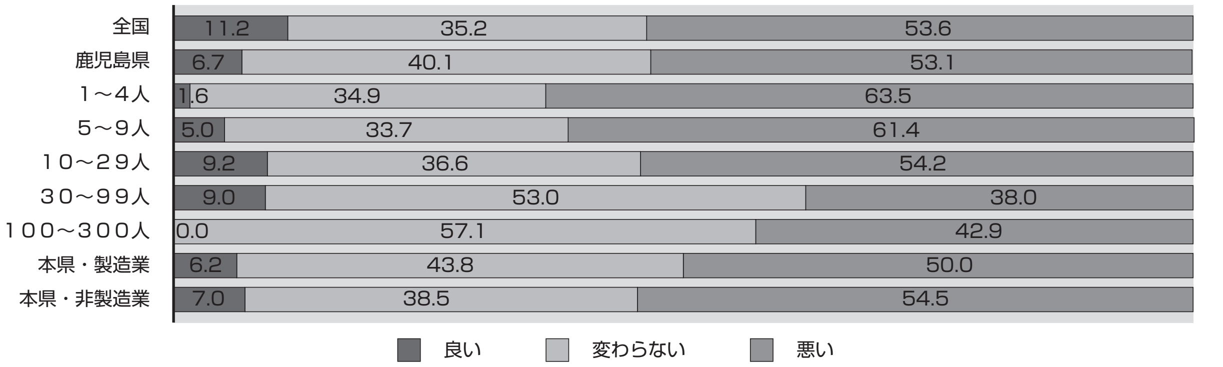
規模別に見ると、「100～300人」の事業所については「変わらない」が57.1％、「良い」が０％となっている。「100～300人」を除けば、小規模な事業所ほど「悪い」傾向になっている。

なお、全国のデータと本県を比較すると、「良い」が全国では11.2％、本県6.7％であり、全国の方が4.5ポイント上回っている。

経営状況の推移（本県）



現在の経営状況　（n=431）



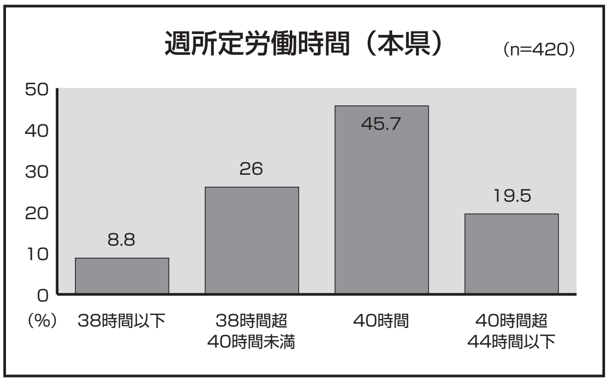
2 従業員の労働時間

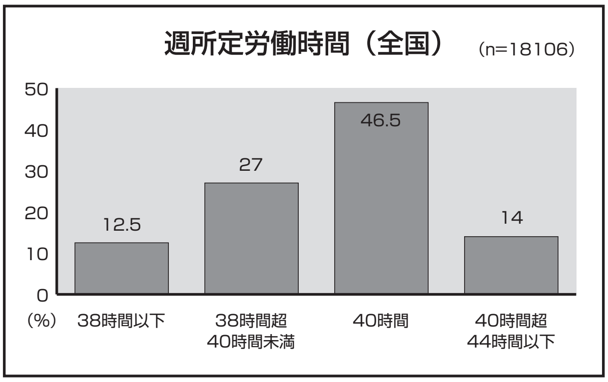
(1) 週所定労働時間

80.5%の事業所が「40時間」以下

既に8割を超える事業所で、労働基準法で規定される「週40時間」以下を達成している。しかし「週40時間」を超える事業所は19.5%と、昨年比1.4%増加している。特例事業場を除く事業所においては早急に対処することが求められる。

【特例事業場（週44時間）】･･･従業員が1～9人の①商業　②映画、演劇その他興行の事業　③保険衛生業　④接客・娯楽業

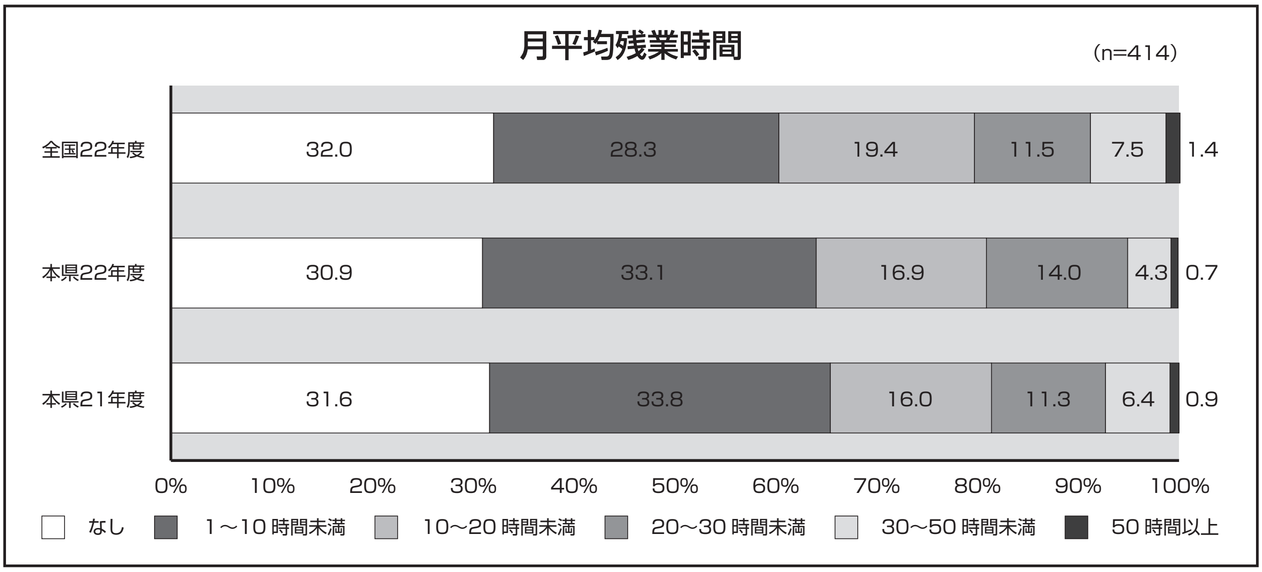




(2) 月平均残業時間

「20～30時間未満」が増加

残業がない事業所は30.9%で昨年比0.7%減少。残業がある事業所では「1～10時間未満」（33.1%）が昨年より0.7ポイント減少した。「20～30時間未満」は昨年より2.7ポイント増加した。



(3) 時間外労働（残業・休日労働）が45時間を超える従業員のいる月の頻度

45時間超「全くない」とする事業所は約6割

製造業において「ほぼ毎月」とした事業所は約1割。非製造業においては約3割の事業所が「ごくまれにある」と回答。

（※）平成22年4月1日、改正労働基準法が施行され、時間外労働が月45時間を超える部分は、割増賃金率を法定の25%を超える率で定める努力が義務付けられた。

3 従業員の有給休暇

⑴ 有給休暇の平均付与日数

付与日数は「15～20日未満」が最も多い

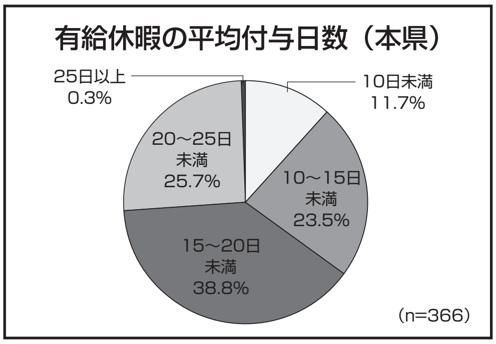
有給休暇（前年繰越を含まず。）の平均付与日数は「15～20日未満」（38.8%）が最も多く、次いで、「20～25日未満」（25.7%）であった。

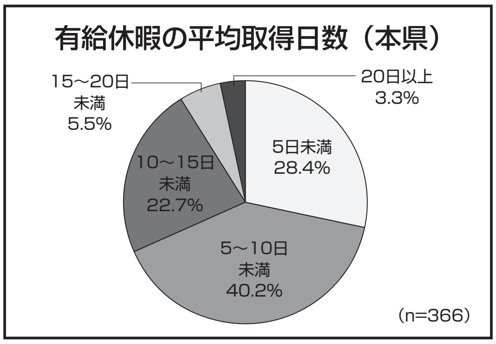
なお、有給休暇は労働基準法では６か月以上継続勤務し、全労働日の８割以上出勤した者（パートタイマー含む。）に対し10日付与することが定められており、「10日未満」（11.7%）と回答した事業所においては早急な対応が必要である。

⑵ 有給休暇の平均取得日数

取得日数は「５～10日未満」、「５日未満」の順に多い

平均取得日数は「５～10日未満」（40.2%）、「５日未満」（28.4%）の順に多い。また、平均取得日数が10日未満（「５日未満」、「５～10日未満」）の事業所は、昨年は66.7%であったが、本年は68.6%と若干増加した。





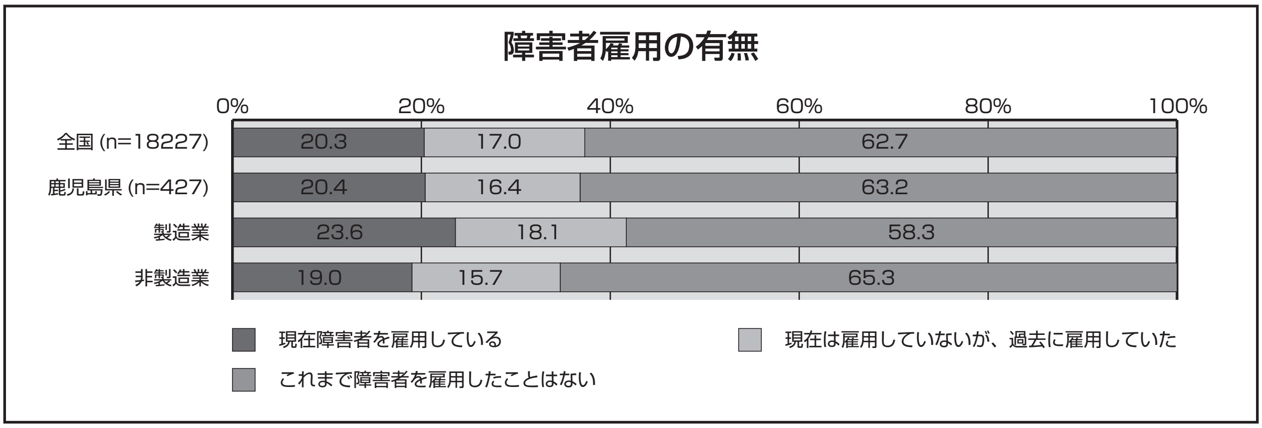
4 障害者雇用について

⑴ 障害者雇用の有無

約２割の事業所が雇用

約２割（20.4%）の事業所が障害者を雇用、約６割（63.2%）の事業所が「これまで障害者を雇用したことがない」と回答。全国ベースでもほぼ同様の回答。

しかし、障害者の雇用については、法により一般の民間企業に対して、雇用する労働者の1.8%（常用労働者数56人以上規模の企業）を雇用することを義務付けており、障害者雇用に対する事業主の理解が求められている。



5 高齢者の雇用について

⑴　65歳までの高年齢者雇用確保措置への対応状況

約７割（75.4%）の事業所が対応

「継続雇用制度を導入している」企業が一番多く、半数（56.9%）を超え、特に、製造業においては、６割（63.8%）を超えている。「定年の定めを廃している」事業所は１割に満たない。

6 最低賃金引き上げについて

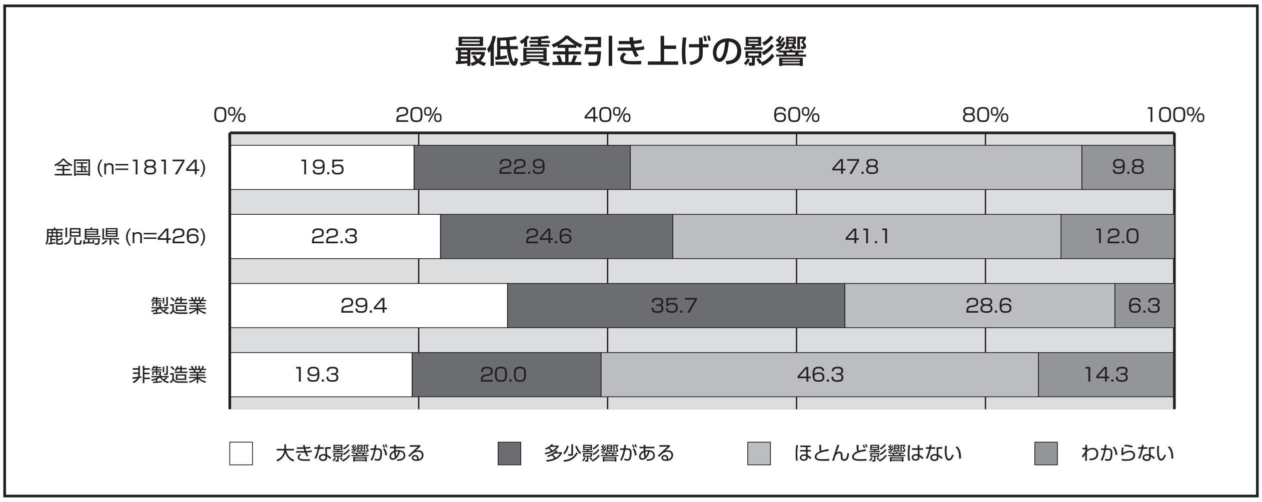
⑴　最低賃金引き上げの影響

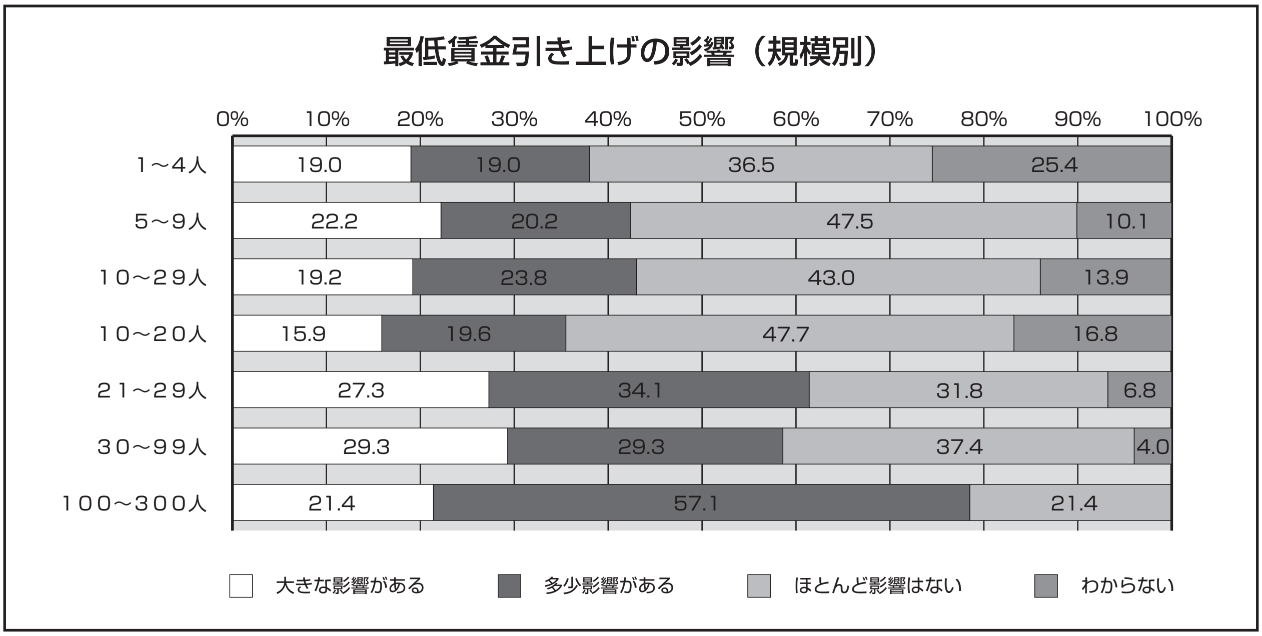
（※最低賃金が全国一律800円以上に引き上げられた場合の影響度）

約5割の事業所が影響あり

経営上のマイナスの影響度は、41.1%の事業所が「ほとんど影響はない」と回答した。「大きな影響がある」、「多少影響がある」を合計すると、46.9%の事業所が何らかの影響があると答えている。

製造業においては、約６割（65.1%）の事業所が影響あると回答し、非製造業（39.3%）よりも25.8ポイント多い。





7 新規学卒者の採用

⑴ 平成22年度の新規学卒者の採用状況

高校卒（技術系）が多い

新規学卒者の採用予定・採用人数を見ると「高校卒」（技術系）が採用予定、採用人数とも多い。充足率でみると、大学卒（事務系）が83.3％であるが、他は90～100％の充足率である。１人当たりの平均初任給額は、「高校卒（事務系）」、「専門学校卒（技術系）」、「短大卒（含む高専）（技術系）（事務系）」で下がった。反対に、増額したのは、高校卒（技術系）、専門学校卒（事務系）、大学卒（技術系）（事務系）」であった。

新規学卒者の学卒別採用予定・採用人数及び平均初任給

学　卒		採用予定	採用人数	充足率（%）	平均初任給額（鹿児島県）		平均初任給額（全国）	
高校卒	技術系	38 人	36 人	94. 7	140,944 円	(135,821 円)	155,158 円	(155,390 円)
	事務系	8 人	8 人	100	138,125 円	(143,400 円)	150,825 円	(152,522 円)
専　門 学校卒	技術系	9 人	9 人	100	149,304 円	(150,973 円)	164,525 円	(166,990 円)
	事務系	3 人	3 人	100	156,667 円	(155,000 円)	166,317 円	(166,995 円)
短大卒 （含高専）	技術系	7 人	7 人	100	152,429 円	(190,000 円)	172,214 円	(173,303 円)
	事務系	9 人	9 人	100	149,133 円	(164,133 円)	163,939 円	(166,612 円)
大学卒	技術系	12 人	11 人	91. 7	172,836 円	(168,650 円)	194,684 円	(194,671 円)
	事務系	18 人	15 人	83. 3	191,200 円	(173,478 円)	191,331 円	(191,090 円)
合　計	技術系	66 人	63 人	95. 4				
	事務系	38 人	35 人	92. 1				

※（　　）内は，平成21年度の新規学卒者の平均初任給額（加重平均）

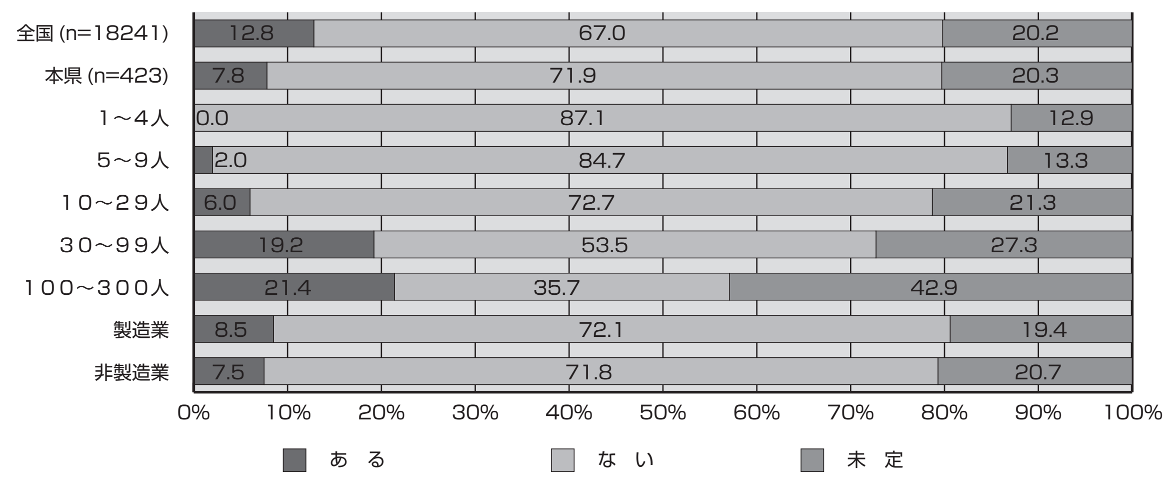
⑵ 平成23年度の新規学卒者採用計画

採用計画「ない」が71.9%

新規学卒者の採用計画が、「ある」と回答した事業所は7.8％で、前年度（6.5％）より1.3ポイント改善した。

規模が大きいほど採用計画がある事業所の割合が高く、従業員が「100～300人」の事業所では21.4％が「ある」と回答しているが前年比18.6ポイント減少した。なお、採用計画が「ない」と回答した事業所は71.9％で前年に続き高い割合となっている。

平成23年度の新規学卒者採用計画の有無



8 賃金改定状況（平成22年1月1日から7月1日までの期間）

⑴ 賃金改定実施状況

約６割（58.1％）の事業所が未定

賃金の改定状況において、「引上げた」（18.8％）、「７月以降引き上げる予定」（6.5％）を合計すると25.3％になり、前年（21.5％）を3.8ポイント上回った。逆に、「引下げた」（2.3％）、「７月以降引下げる予定」（2.3％）を合計すると4.6％になり、前年比3.5ポイントの減少。

業種別にみると、製造業の方が「引き上げた」とする事業所が多い。

全国と本県を比較すると、「引上げた」と回答した事業所は、本県が9.3ポイント低い。

⑵ 平均所定内賃金・平均昇給率

（※賃金改定の実施状況を、「引き上げた」、「引き下げた」、「今年は実施しない（凍結）」と回答した事業所のみ回答）

従業員10人未満では、昇給額、昇給率ともマイナスに

平均所定内賃金は239,411円（加重平均）、平均昇給率は1.31％。昇給額は、3,105円であった。従業員「１～４人」、「５～９人」の事業所においては、昇給額、昇給率ともマイナスとなった。製造業においては、昇給率が一番高く1.86％であった。

	単純平均				
	事業所数	改定前の賃金	改定後の賃金	昇給額	昇給率
全国	7,324	242,867	244,379	1,512	0.62
本県計	130	229,912	232,551	2,639	1.15
１～４人	13	206,697	204,812	－1,885	－0.91
５～９人	21	233,862	233,760	－102	－0.04
10～29人	45	229,876	234,382	4,506	1.96
30～99人	46	232,650	235,833	3,183	1.37
100～300人	5	248,820	252,920	4,100	1.65
製造業	43	208,011	210,943	2,932	1.41
非製造業	87	240,737	243,230	2,493	1.04
	加重平均				
	対象者数	改定前の賃金	改定後の賃金	昇給額	昇給率
全国	221,654	245,049	247,153	2,104	0.86
本県計	3,148	236,306	239,411	3,105	1.31
１～４人	30	211,258	209,525	－1,733	－0.82
５～９人	95	233,365	232,394	－971	－0.42
10～29人	637	219,274	222,388	3,114	1.42
30～99人	1,716	235,129	238,184	3,055	1.30
100～300人	670	257,052	261,072	4,020	1.56
製造業	1,115	217,414	221,452	4,038	1.86
非製造業	2,033	246,668	249,261	2,593	1.05

経済講演会

９月９日（木）、鹿児島市の「鹿児島サンロイヤルホテル」にて「経済講演会」を開催した。
今回は「地域経済活性化と中小企業の可能性～中小企業憲章からみえてくるもの～」と題し、横浜国立大学大学院教授の三井逸友氏が講演を行った。

三井氏は、日本版「中小企業憲章」制定の背景や意義、ＥＵ版「中小企業憲章」との比較、地域経済の活性化に今後どうつなげていくかの指針を中心に話しを進めた。その中で「日本は中小企業政策の歴史は非常に古いが、世の中全体の発想の転換につながらなかった。中小企業が日本経済の成長発展に貢献したことは間違いないが、大企業中心的な価値観をひきずってきた」と分析。「今こそ世界共通のスタンスで中小企業の存在と中小企業政策の積極的意味を考えていく必要がある」と強調した。

また「中小企業憲章」における中小企業組合の位置づけについて、今のような時代だからこそ組合団体の役割は中小企業者の情報交換、企業連携、新しいビジネスへの取り組みなど色々な可能性を持っている。
今回の「中小企業憲章」の基本原則において組合の役割を明確にしたことは誠に大きな意味を持つものといえると説明した。

創業・連携・経営革新セミナー

９月22日（水）、鹿児島市の「パレスイン鹿児島」にて、創業予定者等が抱える疑問や不安の解消を図り、円滑な創業・起業を促進することを目的に「創業・連携・経営革新セミナー」を開催した。

セミナーは「波瀾万笑妖怪女社長の体験～成功の秘訣とピンチ脱出のポイント～」と題し、有限会社ENPOWER縁COMPANYで代表取締役を務める田邊ゆかり氏が講演を行った。

田邊氏は、様々な逆境や試練を「波瀾万丈」とマイナスに捉えるのではなく、自己成長への糧とプラス転換により「波瀾万笑」の人生を送ることができると、自らの体験を踏まえて話を進めた。

成功の秘訣は「創業者はまず固定概念を捨て、多方面の視点から物事を見極める能力を身につけることが大切である。試練はチャンスと捉え、自身の夢や目標が一層明確になるからである」と強調した。
最後に「経営者は行動が第一であり、すべてである。創業の目的を明確にし、その想いを一日も早く現実のものとしてほしい。」と参加者へ熱いメッセージを送り、セミナーは終了した。

中央会創立55周年記念式典のご案内

当会は、昭和30年12月８日に鹿児島県中小企業等協同組合中央会として創立以来、昭和33年５月30日に現在の鹿児島県中小企業団体中央会に名称変更を経て、本年で創立55周年を迎えることとなりました。

この間、県下全域の中小企業者を対象として、組織化を通じた企業経営の合理化・効率化等を実現できるよう各種事業の実施、指導・支援を行ってきました。

しかし、中小企業を取り巻く経済環境はさらに激変の様相を呈しており、これまで以上に組織力を活用し、未来への活路を切り拓くことが重要です。

そのため、中央会が果たしてきた組織化支援の55年を振り返り、また、更なる組織力発揮の可能性を追求するため、中央会創立55周年記念式典を開催いたします。

○ **開催日**　平成２２年１１月２９日（月）

○ **場　所**　城山観光ホテル「鹿児島市新照院町41-1」　℡ 099（224）2211

○ **行事予定**　⑴　記念式典　14：00～15：20『ルビーホール飛天』

⑵　記念講演　15：30～17：00『ルビーホール飛天』

講　師：大谷由里子氏

テーマ：『大谷流「ココロの元気」の作り方』

⑶　祝 賀 会　17：10～19：00『ロイヤルガーデン』

大谷由里子氏プロフィール

1985年にノートルダム女子大学卒業後、吉本興業へ入社。横山やすしのマネージャーとなる。宮川大助・花子、若井こずえ・みどりなどを売りだし、一時は“伝説のマネージャー”として騒がれた。現在、人材活性プロデューサーとして年間３００を超える講演・研修をプロデュースする傍ら、地域活性や人材活性、企業活性の活動、執筆、新聞・テレビ・ラジオなどでも活躍中。モットーは、「感じて・興味を持って・動く」人づくり！

knt! 近畿日本ツーリスト
カタチにします。ときめき・キラメキ・おもてなし

近畿日本ツーリスト
鹿児島支店　支店長 南 泰行
〒892-0842
鹿児島市東千石町1-1第8川北ビル2F
TEL：099 (223) 3205
FAX：099 (239) 8159

公正取引委員会講演会のご案内

公正取引委員会の活動内容を広く知っていただくとともに、公正取引委員会に対する御意見・御要望等をお伺いするため、「公正な経済社会の実現と公正取引委員会の役割」と題して、公正取引委員会の後藤委員による講演会を下記のとおり開催いたします。

なお、当日は、皆様からの独占禁止法等に関する相談・質問を無料でお受けするコーナーを設けますので、どうぞ御利用ください。

○ **日　時**　平成２２年１１月１２日（金）　13：30～15：00
○ **場　所**　鹿児島市東千石町１番38号　鹿児島商工会議所ビル　４階　アイムホール
○ **テーマ**　「公正な経済社会の実現と公正取引委員会の役割」
○ **講　師**　公正取引委員会　委員　後藤　晃
○ **出席申込先**　公正取引委員会事務総局九州事務所総務課　担当：小宮、上瀧
電　話　092－431－5881　　ＦＡＸ　092－474－5465
○ **独占禁止法相談コーナー**　講演会終了後同会議室において　15時～16時

11月は「労働保険適用促進強化期間」です

労働者を一人でも雇用している事業主の方は労働保険（労災保険・雇用保険）に加入する義務があります。

労災保険は、業務上の事由又は通勤による労働者の負傷、疾病、障害、死亡等に対し必要な給付を行い、雇用保険は、労働者が失業した場合及び雇用の継続が困難となる事由が生じた場合に必要な給付等を行い労働者の生活及び雇用の安定を図るための国の制度です。

まだ加入手続きがお済でない事業主の方は、今すぐ最寄りの労働基準監督署又はハローワーク（公共職業安定所）で加入手続きをしてください。

○ **問い合わせ先**　鹿児島労働局労働保険徴収室（電話　099－223－8276）
又は、最寄りの労働基準監督署・ハローワーク（公共職業安定所）まで

KAGOSHIMA BANK

“かぎん”の事業資金ご融資が、さらに便利になりました。

便利 1 ご融資可能金額の提示が可能！
便利 2 最短48時間以内のスピード回答！ ※銀行休業日は除きます。
便利 3 電話で受付手続き簡単！

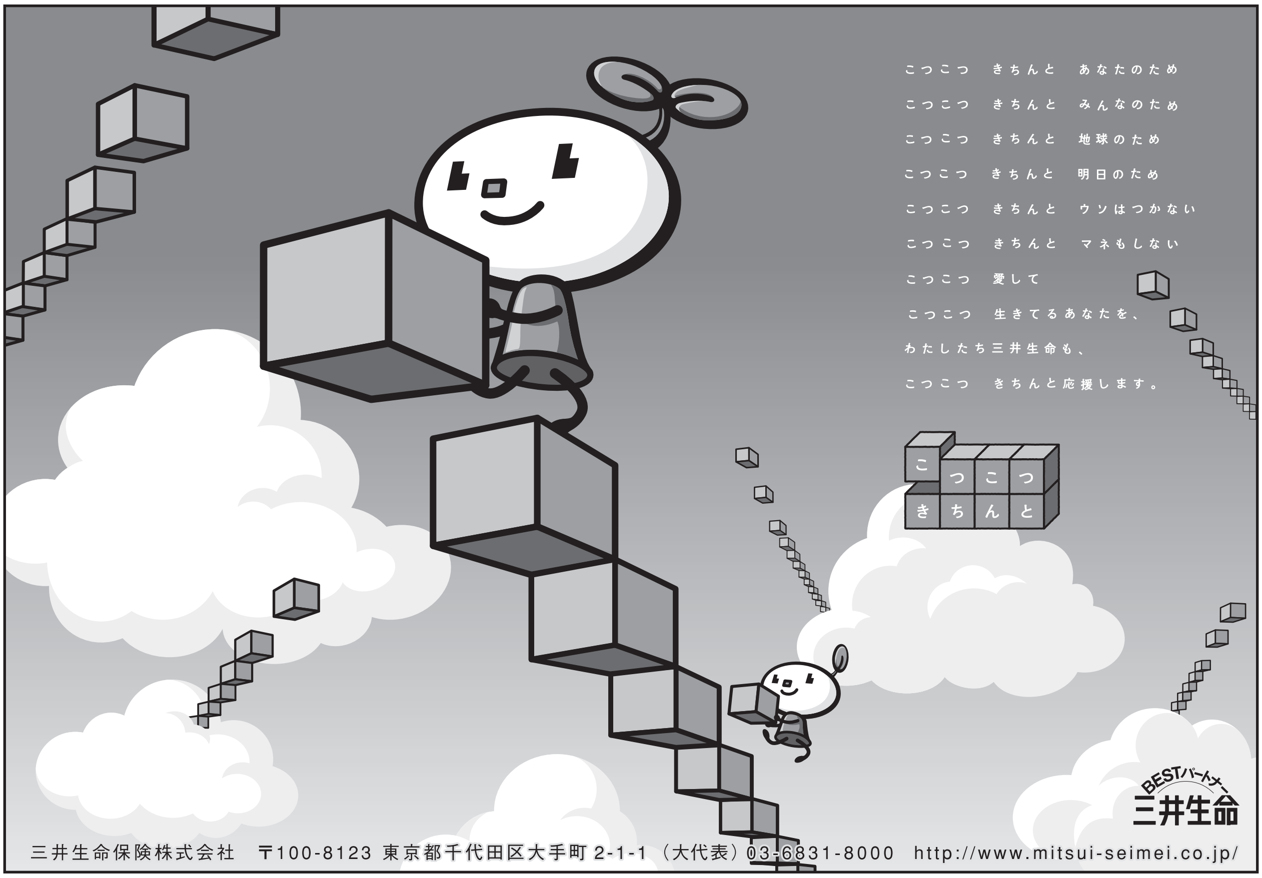
◎決算書※1をご提出いただいてから「最短48時間以内（提出日は除きます）」に「ご融資可能金額」をご提示します。
※1 貸借対照表、損益計算書完備の直近2期分の決算書（附属明細を含みます）。
◎「ご融資可能金額」については、お客様の次回決算申告まで有効です。
●直近決算日以降のお借入状況等により、「ご融資可能金額」は変動いたします。

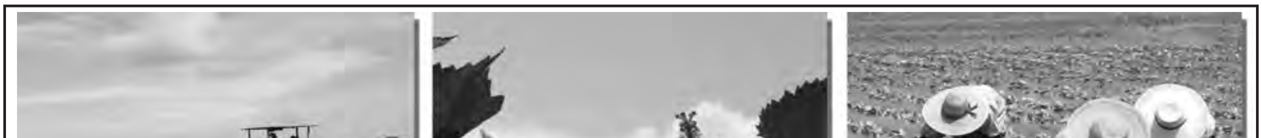
お申込いただける方　鹿児島県・宮崎県内の売上高が2億円未満の法人及び個人事業主の方

〈受付窓口〉まずはお電話ください。
鹿児島銀行 法人ビジネスセンター フリーダイヤル 0120-892-779
受付時間／平日 9:00～17:00 ※銀行休業日は除きます。

※審査の結果ご希望にそえない場合もございますのであらかじめご了承ください。

わたしは、あなたの「かぎん」です。
南の風さわやかに 鹿児島銀行


こつこつ　きちんと　あなたのため
こつこつ　きちんと　みんなのため
こつこつ　きちんと　地球のため
こつこつ　きちんと　明日のため
こつこつ　きちんと　ウソはつかない
こつこつ　きちんと　マネもしない
こつこつ　愛して
こつこつ　生きてるあなたを、
わたしたち三井生命も、
こつこつ　きちんと応援します。
こつこつ
きちんと
BESTパートナー
三井生命
三井生命保険株式会社　〒100-8123 東京都千代田区大手町 2-1-1（大代表）03-6831-8000　http://www.mitsui-seimei.co.jp/


愛すべきは「鹿児島の自然」、伝えるべきは「鹿児島の食文化」
小鹿酒造株式会社
鹿児島県鹿屋市吾平町上名７３１２番地
TEL0994-58-7171　FAX0994-58-8363
http://www.shochu-kojika.jp
お酒は20歳を過ぎてから。飲み過ぎに注意しましょう。妊娠中、授乳期の飲酒はお控え下さい。
飲酒運転は絶対やめましょう。

日本食でさえ、海外に頼っています。

日本の食料自給率は約40%。
さらに、日本のエネルギー自給率は極めて低く、わずか4%です。
石油や石炭、天然ガス、ウランなど、
地球にあるエネルギー資源には、すべて限りがあります。
これから先、エネルギーを安定して確保していくことは、日本にとって大きな課題です。

原子力発電は、エネルギー資源の節約に役立ちます。

原子力発電の燃料であるウランは、一度発電に使用した後も、
約95%は、再び新しい燃料としてリサイクルすることが可能です。

九州電力
ずっと先まで、明るくしたい。

九州電力株式会社 鹿児島支店
〒890-8558 鹿児島市与次郎 2-6-16 TEL 099-253-1120 http://kagoshima.kyuden.co.jp/

「堅実」という言葉が何より好き。そんなあなたの定期預金です。

個人向け新型定期預金「マイハーベスト」安心のポイント

1 通常の預金よりも好金利＊

原則として期限前解約できない代わりに、通常の定期預金(固定金利)よりも、有利な金利＊をご提供します。

＊弊金庫内の商品と比較した場合。

2 安全・確実に資産が増やせる

元本保証、預金保険の対象で、満期まで変わらない固定金利にてお預かりします。

3 ご計画に合わせて選べる期間

お客さまの資金計画に合わせて期間を1年、2年、3年からお選びいただけます。

どなたでもお預けいただける、安全・確実な定期預金をご用意しています。

個人向け新型定期預金

マイハーベスト

本店　東京都中央区八重洲2－10－17
TEL 03-3272-6111（大代表）

ホームページ　http://www.shokochukin.co.jp/

人を思う。未来を思う。
商工中金

企業トップインタビュー

ファッションは美学
自分の感性を表現するもの

株式会社　スタイル
代表取締役会長　濵　薗　義　弘　氏

●ファッション業界（婦人服販売）に携わるきっかけは

ファッションが好きだったからです。妻がオートクチュールのデザイナーだったこともきっかけでしょう。でも、やはり一番はファッションが好き、自分自身おしゃれするのが大好きだったからです。

29歳で店を構え、31歳のときに「株式会社スタイル」として法人化しました。そして35歳のときに一大決心して、現在の場所（東千石町）に土地を購入し、ビルを建てることになるんですが、これがとても大変でした。ビル建設当時、ちょうどオイルショックにぶつかり、建設費用がどんどん上昇し、最終的には８割増しにまでなってしまいました。何とか完成まで漕ぎ着けたビルは、最先端のファッションビルとしてスタート、当時のファッションリーダーだった岡田真澄氏らを招き、ファッションショーを開催するなどして、「ハイファッション『スタイル』」として注目を集め、商品はまさに飛ぶように売れる時代でした。

●お客を選べ！！

「お客を選べ」という言葉は、私の愛読書のタイトルなんですが、小売をやっていく上で、最も大切なことだと考えています。大型店のように、幅広いお客様をターゲットにするのではなく、個店の場合ターゲットを絞り、専門店化する必要があると思うからです。価値観の同じお客様を大切にする。売り手と買い手の価値観が一致することが大切なんです。そして接客を含めて、お客様に満足を提供する。私の店では、従業員にもこの考えを理解してもらったうえで、商品展開や接客を行うようにしています。

●新たな事業展開～インターネットビジネス～

インターネットを利用した販売を３年ほど前から始めています。現在では、自社のホームページで販売するほか、楽天やヤフーにも出店し、インターネットでの販売は順調に伸びています。しかし、最初から順調だったわけではありません。接客ができないインターネット販売で、如何にお客様の目に留まるか、お客様に信用していただけるか試行錯誤でした。そして、始まったのが「顔の見える販売」でした。ホームページに店長の顔写真や店の情報を載せました。また、セレクトショップの利点を活かしたコーディネート型の商品提案も行っています。インターネットで購入したお客様からお礼状が届くこともあり、ネット販売といえども、やはり「接客の心」が大事だと痛感させられます。

インターネットは情報のスピードが速く、流行のスピードも常に先を行っています。そのため、今でも年に数回は、ファッションの発信地「東京」で店を回り、自分自身の目でリサーチをしています。

社長の職は息子に譲りましたが、「お客様に選ばれる店づくり」を目指して、今でも日々勉強です。私の座右の銘は「変化対応－自己革新－自己客観化」、これが不況克服の鍵と思っています。私が理想として追い求めるのは、いかなる状況の変化に対しても対応できる経営者です。今、物販、特に小売業界は大変厳しい時代を迎えています。デフレで客単価が下がる中、如何に顧客を増やし、どう対応していくか。「生き残る」のではなく、「勝ち残る」ことを目標に事業展開を図っています。

●鹿児島県商店街振興組合連合会の理事長として

今の時代、中心市街地で店舗を借り、利益を上げるには大変な努力が必要です。私は、時間が許す限り、自分の目で商店街の動向を見ていますが、開店しても、すぐに閉店に追い込まれる店も少なくありません。一方で、成功している店は常に何か新しい面を見せています。時代の変化を捉え、味方につけています。「アミュプラザ」や「イオン」といった大型店舗にも足を運び見ていますが、大型店では定期的に店舗の入れ替えを行いリニューアルすることで、お客様を惹きつけています。商店街は大型店と違いリニューアルはできません。そこで、県振連としては、個店を伸ばす取り組みが必要だと感じています。通りを歩く人に店に入ってもらわないといけない。そのためには、お客様が「あの店に行きたい」と思ってもらえる店づくりが必要なんです。組合としてアーケード整備といったハード事業ももちろん大事ですが、魅力ある店づくりのためには、勉強会や研修会などのソフト事業も大切だと考えます。県振連の活動を通じて、消費者のニーズにあった商店街づくりや個々の店を光らせるための取り組みを行っていきたいと思います。

■　濵薗義弘氏のプロフィール

昭和９年２月６日生まれの76歳。昭和51年に天文館にぎわい通商店街振興組合専務理事就任を皮切りに、平成元年に同組合の代表理事に就任、平成３年に中央地区商店街振興組合連合会理事、鹿児島県商店街振興組合連合会理事に就任。平成11年に鹿児島県商店街振興組合連合会代表理事に就任するなど、数々の要職を歴任し、中心市街地の商業活性化に尽力している。

業界情報（平成22年8月情報連絡員報告）

製　造　業

味噌醤油製造業

景気の低迷や将来への不安が消費者をより一層節約に向かわせているが、さらに今夏は猛暑・残暑が追い討ちをかけ、パッとしない中元期になってしまった。

酒類製造業

（平成22年７月分データ。単位kℓ・%）

区　分		H21.7	H22.7	前年同月比
製成数量		10,553.2	9,406.8	89.1
移出数量	県内課税	5,391.5	4,911.1	91.1
	県外課税	6,888.1	6,296.8	91.4
	県外未納税	3,701.7	3,131.3	84.6
在庫数量		236,166.4	238,636.5	101.0

漬物製造業

どこも製品在庫が多く、操業調整をしているようだ。

蒲鉾製造業

お盆・夏休みと帰省客が多く一年で３番目に売れる月ですが、今年は猛暑、口蹄疫の影響による催しなどの中止で、旅行客・帰省客が激減し、特に中旬以降の売上が悪かった。全体で見るとマイナス10%である。また、日配品スーパーなどの納品単価の値下げ競争が激しくなっているようである。

鰹節製造業

市場に在庫が多いため、商品が売れない。雇用人員、生産量の大幅な減少、業界の景気は悪化している。

菓子製造業

今年は猛暑だったので、和菓子は特に売れ行きが悪かった。その中で、かるかんだけは「鹿児島名産かるかん」の地域団体商標登録準備中の新聞、テレビ等の報道の影響か若干伸びたようだった。

本場大島紬織物製造業

平成22年８月の検査反数は660反。前年対比69.3%で292反の減であった。

木材・木製品製造業

原木丸太は、秋需に向けて出材が増えるとの予想に反して鈍化しつつある。一方、製材製品の動きにしても建築仕様の変化から慢性的な需要減が続いており、製品価格は相場に反映せず上向く気配もなく各社とも当用買いの様相である。

木材・木製品製造業

平成22年度７月の全国の新設木造住宅着工戸数は前年同月比4.3%増加である。やや持ち直しの感もあるが、絶対的に見れば低水準であることに変わりはない。本県の場合も、前年同月比121%の451戸と昨年を上回っているものの、22年累計でみると、99%と前年並みであることに変わりはない。但し、木造率から見てみると65%ということで、高水準を保っている。この様なことから、以前よりは荷動きは活発になってきてはいるが、現行の需要量では資材側がまだまだ供給過剰であることに変わりはない。暑い夏も峠を超え、朝晩涼しさが感じられるようになり、県内の木材、建材関連の荷動きは、“さあこれから”というところであり、“秋需”への需要増を期待したい。

生コンクリート製造業

出荷量は対前年比115.2%の121,503立米だった。特に減少した地域は、指宿、垂水桜島、大隅、奄美南部、甑島、沖永良部であった。特に増加した地域は、鹿児島、加世田、串木野、川薩、宮之城、姶良伊佐、種子島、屋久島、喜界島であった。官公需は対前年比103.2%の62,211立米で、民需は対前年比131.2%の59,292立米で、鹿児島地域及び薩摩半島地域の伸びが大きかった。

コンクリート製品製造業

８月度の出荷トン数は5,566トン、前年同月比78.0%となった。出荷量は鹿児島地区のみ増加しており、他地区は同等もしくは減少となった。特に大隅地区の落ち込みが激しく前年同月比44.2%であった。８月度の受注も減少しており、厳しい状況が続いている。

機械金属工業

相変わらず低調のまま、特段の変化は見られない。

仏壇製造業

海外輸入仏壇内訳（主たる輸入国は、中国、ベトナム、タイ等）、平成22年５月19,491本、６月23,616本、７月21,674本、2010年累計142,297本。

印刷業

事業所から聞こえてくるのは、数値的な持ち直し感が、実際売り上げ等に反映していないことである。固定費の削減や人件費の削減など、うつべき手を出し尽くしても、なおかつ苦境から抜け出るのは容易ではない、との声が多い。

美味しい時間を３つのレストランで

カジュアルにバイキングを

カフェレストラン トリアン

四季折々の会席料理を

日本料理 七彩

桜島を眺めながらフルコースを

スカイラウンジ フェニックス

鹿児島 サンロイヤルホテル
鹿児島市与次郎1丁目8番10号 Phone:099-253-2020
http://www.sunroyal.co.jp

非　製　造　業

卸売業
全体としては、ほぼ横ばいの景況感。自動車関連企業は安定した業績となっている。長引く猛暑による季節変動から、個人消費に時期的なタイミングのズレが懸念され、今後、企業によっては資金繰りに影響を与える可能性がある。

中古自動車販売業
更に厳しさを増している。新車は、補助金の駆け込み需要で軒並み伸びている。一方、中古車は、過去に例を見ないくらい落ち込んでいる。９月で補助金が終わったとしても、すぐに好転するとは思われず、今後が懸念される。政府の経済対策に期待したい。

青果小売業
前年同月比99.8%、前月比112.8%

農業機械小売業
この夏は猛暑が続き秋になっても涼しくなる気配がなく、全国的に野菜の値が高騰している状況である。稲の生育にも影響を及ぼし暑過ぎて米の水分がなくなり質の悪いものができているようである。８～９月は秋需の為の展示会が県内各地で実施されるが、こちらの方の集客はまずまずの模様である。

石油販売業
原油価格の下げ、為替の円高を背景に石油製品の仕入コストを下げた。販売価格も応分の下げとなった。今夏の猛暑が需要を押し上げ、前年を上回った。桜島の降灰による洗車の需要を喚起したものの一長一短あり、全体的な収益を押し上げる効果には至らなかった。

鮮魚小売業
夏休みに入り、各地の魚類市場で小中学生を招き色々な催しが行われている。日本水産が協賛する鹿児島県の「南九州体験ツアー」では、ウロコ、タコのぬめり、タイの目玉に触る等の体験や試食会、養魚場でエサを食べるブリの見学を行った。また、鹿児島魚類市場では、さかな市場探検隊として招き、模擬セリ、魚のさばき方、調理、試食会を開催した。子供たちが少しでも魚に興味を持ち、触れ、食べるようになればと願う。

商店街（霧島市）
売上高は前年比減少傾向であった。８月下旬に霧島市から口蹄疫の被害による地域経済活性化策が発表され、商工会議所、商工会、観光協会など各方面が実行委員となり官民一体となり実行する。事業開始は10月１日から。内容は地域商品券発行55,000万円、観光商品メニュー開発、地域ＰＲ活動などに2,500万円。

商店街（薩摩川内市）
１ヶ月間猛暑の為通り客も少なく売り上げ減。

商店街（鹿児島市）
８月26日に飲食業１店舗、エステティックサロン１店舗、カットハウス１店舗オープン。異常な暑さ（猛暑日が続いた）のため客足が遠のいた感がある。

商店街（鹿屋市）
まちの駅一番館がオープンして９月18日で１周年となり、記念イベントを行う。

サービス業（旅館業/県内）
ようやく口蹄疫も終息に向かい、今月はお盆休みなど夏季休暇のお客様を中心に、先月に比べると、ほぼ例年並みに回復してきているように思える。口蹄疫の影響が長引いた関係で、経営状況が厳しくなってきている施設も多く、政府等に低利融資等の対策をお願いする要望書を提出している。

美容業
ボーナスの支給により資金繰りが悪化。

旅行業
夏枯れ時期と言われ通例売上の少ない月と言われているが、売上の対前年度比が22%増加したことは喜ばしい。口蹄疫の終息も宣言されたので、今後売上げの伸びが期待されるところだ。単発的なモニターツアーを行っているが、集客目標数に近い人数で催行された。視点を変えた企画や工夫でまだ伸びが見込める気配がある。

建築設計業
今年７月の鹿児島県内公共工事請負金額は、前年同月比14.9%減の206億9500万円、請負件数は27.6%減の645件（西日本建設業保証鹿児島支店）と昨年の景気対策の反動により減少している。建築設計業界としては、地方公共団体からの耐震改修設計業務や特別養護老人ホームなど福祉関連施設設計業務等が発注されており、仕事量については改善の兆しがみられる。

自動車分解整備・車体整備業
盆前後を中心に暇な状況だった。９月でエコカーの補助金が終了するが、その後の良否は不明である。

電気工事業
全般的に業況は低調で、官庁工事、民間工事共件数が少なく小型化している。

内装工事業
８月のラベル売上数は、カーテンラベル対前年同月比90.3%で減少、壁装ラベル対前年同月比34.6%で大幅に減少、じゅうたん等ラベル対前年同月比35.2%大幅に減少した。仕事量も少なく、価格競争も激化し、先の見通しが全く見えない状況である。

建設業（鹿児島市）
発注状況は厳しく、材料費が高止まり。

建設業（出水市）
前月脱会申入れがあった会社と譲渡により１社入会。

建設業（曽於市）
公共、民間工事の発注が少なく、受注競争により収益の減少と資材等の現金取引が経営を圧迫している。また、工事が受注出来ないことから、作業員の雇用もない状況にある。

貨物自動車運送業
８月に入り、燃料価格は落ち着きをみせてきた。荷物の状況については、コスト的に採算の合わない荷物が多い。また、物量も例年より減少し、貨物運送業は非常に厳しい状況が続いている。

運輸業（個人タクシー）
今までは夏休み期間中は売上は多少なりとも増えていたが、今年は前年を下回っているのではないかと思われる。長引く不況とお客の警戒心があるものと思われる。

中央会関連主要行事予定

平成 22 年 10 月	
27 日（水） 13：30	組合ＩＴ講習会② 「あなたのウェブサイトを成功するウェブサイトに！」 鹿児島市「宝山ホール」
29 日（金） 14：00	小企業者組織化特別講習会 「誕生から成長を続ける企業の推進力」 鹿児島市「ホテルレクストン鹿児島」
平成 22 年 11 月	
9 日（火） 14：00	中小企業応援センターセミナー 奄美市「奄美信用組合会館」
16 日（火） 13：30	官公需問題懇談会（北薩地区） 薩摩川内市「川内ホテル」
18 日（木） 10：00	第62回中小企業団体全国大会（奈良県） 奈良市「なら100年会館」
29 日（月） 14：00	創立55周年記念式典 鹿児島市「城山観光ホテル」

全国加入促進強調月間

10月と11月は「小規模企業共済制度」及び「経営セーフティー共済（中小企業倒産防止共済）」の全国一斉加入促進強調月間です。
みなさまの積極的なご利用をお願いいたします。

● **お申し込み・お問い合わせは中央会まで！**

経営者の皆さんに退職金を!!

小規模企業共済制度のご紹介

中小企業と地域振興をもっとサポート
独立行政法人
中小企業基盤整備機構

平成23年1月から、個人事業主の共同経営者（配偶者や後継者等）の方が本制度に加入することができるようになりました。

制度の特色

国の制度なので安心・確実です。

- ■ 小規模企業共済制度は退職後のゆとりある生活を応援する安心の共済制度です
- ■ 掛金は毎月1,000円～70,000円で，全額所得控除になります
- ■ 毎月の掛金は口座振替です
- ■ 廃業時・退職時に共済金を受け取れます（受け取りは，一括・分割・併用のいずれかを選べます）
- ■ 共済金は「退職所得扱い」または「公的年金等の雑所得扱い」となります
- ■ 担保・保証人不要で事業資金等の貸付制度が利用できます

お申し込みは
鹿児島県中小企業団体中央会
TEL 099-222-9258　FAX 099-225-2904

飲酒は20歳を過ぎてから。飲酒運転は法律で禁止されています。妊娠中や授乳期の飲酒は、胎児・乳児の発育に影響を与えるおそれがあります。

明るい黒。
黒伊佐錦
薩摩焼酎
大口酒造株式会社
鹿児島県伊佐市大口原田643番地
www.isanishiki.com
0120-86-9613（ハロークロイサ）

業務災害補償制度のごあんない

業務災害への備えはお済みですか？

例えば、こんな心配にお応えします

事故防止は徹底しているが、万一の重大事故が心配だ

万全の注意を払っていても、死亡・後遺障害の発生確率はゼロではありません

ちょっとしたケガが多くなってきた

従業員向けの福利厚生制度の充実が、安心して働ける環境を作ります

パート・アルバイトの保障も考えなければ･･･

！ありますす

全国中小企業団体中央会の

業務災害補償制度（※1）であれば、

万一の業務災害から企業経営を守ります。

さらに、個別で加入するより

最大約46％割安（※2）です。

（※1）業務災害補償制度は、傷害総合保険・労働災害保険（使用者賠償責任条項）で構成されています。

（※2）団体割引20％、過去の損害率による割引25％、役職員一括契約割引10％（売上高より換算した被保険者数が20名以上の場合）を適用した傷害総合保険部分の1名あたりの保険料です。

本制度は、全国中小企業団体中央会が契約主となり、損害保険ジャパン、東京海上日動火災保険、富士火災海上保険が引受保険会社となって募集します。

（損害保険ジャパンと東京海上日動火災保険は平成22年10月1日より、富士火災海上保険は平成23年4月1日からの開始となります。）

詳細については、鹿児島県中小企業団体中央会（099-222-9258）まで ご連絡下さい。

中小企業かごしま10月号　平成22年10月10日発行（毎月10日発行）第六六四号　定価二〇〇円

発行所／鹿児島県中小企業団体中央会
鹿児島市名山町９番１号　〒892-0821　電話（099）222-9258　FAX（099）225-2904
発行人／岩田泰一　印刷所／協業組合ユニカラー　電話（099）238-5525　FAX（099）238-5534

SIAA
ISO 22196
for KOHKIN
有機無機混合抗菌剤使用・表面
JP0122173A0001S

この商品は印刷面の表面を抗菌処理加工をしています。
（特許第3030310号、第3401571号）
SIAAマークは、ISO22196法により評価された結果に基づき、抗菌製品技術協議会ガイドラインで品質管理・情報公開された製品に表示されています。
抗菌コート